物理系薬学部会総会

日時：2022年3月26日（土）12:00～13:00
場所：オンライン（Zoom）開催

報告

1. 2021年度活動報告
2. 2021年度決算報告

議題

1. 2022年度役員
2. 2022年度活動予定
3. 2022年度奨励賞
4. 2022年度学術集会
5. 2022年度予算
6. 令和7・8年度部会長の選出
7. その他

2021年度活動報告（１）

１．総会の開催

日時：2021年3月26日(金)　10：30～11：40
場所：オンライン（Zoomウェビナー）
出席者　157名、委任状　68名

２．奨励賞の授与

静岡県立大学　　杉山 栄二 氏
自然科学研究機構 分子科学研究所　　谷中 冴子 氏

３．コア・カリキュラム改訂に向けての意見交換会

日時：2021年4月21日（水）17:00～18:00
場所：オンライン（Zoom）

４．お知らせメールの発信

物理系薬学部会のお知らせ　9回/年

５．学術集会の開催

2021年度活動報告（２）

1. 第7 回物理系薬学部会シンポジウム
   「新進気鋭の研究者による物理系薬学分野の最先端研究」
   2021年3月27日（土）13:15～15:15　オンラインにて開催
   オーガナイザー　小池 透（広島大院医系科学）、船津 高志（東大院薬）

2. 第30回金属の関与する生体関連反応シンポジウム（SRM2021）
   2021年6月18・19日　オンラインにて実施
   実行委員長　高妻 孝光（茨城大学大学院理工研究科）

3. 第33回バイオメディカル分析科学シンポジウム（BMAS2021）
   2021年9月1・2日　京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂とオンライン
   実行委員長　鈴木 茂生（近畿大学薬学部薬品分析学教室）

4. 第18回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム（PPF2020/2021）
   2021年9月14・15日　オンラインにて実施
   実行委員長　前川 正充（東北大学病院薬剤部）

5. 第42回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム
   2021年10月28・29 日　オンラインにて実施
   実行委員長　二木 史朗（京都大学化学研究所）

2021年度決算報告（１）

（単位：円）

収入の部

科目 名称	科目 内訳	事業部門 学術集会 第30回金属の関与する生体関連反 会員・一般・非会員	事業部門 学術集会 第18回次世代を担う若手のための 会員・一般・非会員	事業部門 学術集会 第42回生体膜と薬物の相互作用シ 会員・一般・非会員	事業部門 学術集会 第33回バイオメディカル分析科学 会員・一般・非会員	管理部門 委員会 世話人会 常任世話人・次世代世話人	管理部門 委員会 委員会 役員	管理部門 委員会 幹事会 幹事	管理部門 委員会	管理部門 その他管理	合計
受取会費	部会一般会員	－	70, 000								70, 000
	部会学生会員	－									－
	部会法人会員	－									－
	部会非会員（一般）	－									－
	部会非会員（学生）	－	44, 000								44, 000
受取広告料	企業広告	－	70, 000		630, 000						700, 000
	その他	－			250, 000						250, 000
頒布収益	印税・頒布代	－									－
受取参加登録料	会員	88, 000		297, 000	392, 000						777, 000
	学生会員	20, 000		45, 000	33, 000						98, 000
	非会員	13, 000		116, 000	122, 000						251, 000
受取補助金・助成金	－			66, 000							66, 000
受取寄付金	－		20, 000								20, 000
受取利息	預金等利息		2		1					2	5
その他雑収益	その他	1			220						221
収入合計 ①		121, 001	204, 002	524, 000	1, 427, 221	－	－	－	－	2	2, 276, 226

2021年度決算報告（２）

（単位：円）

支出の部

科目 名称	科目 内訳	事業部門 学術集会 第30回金属の関与する生体関連反 会員・一般・非会員	事業部門 学術集会 第18回次世代を担う若手のための 会員・一般・非会員	事業部門 学術集会 第42回生体膜と薬物の相互作用シ 会員・一般・非会員	事業部門 学術集会 第33回バイオメディカル分析科学 会員・一般・非会員	管理部門 委員会 世話人会 常任世話人・次世代世話人	管理部門 委員会 委員会 役員	管理部門 委員会 幹事会 幹事	管理部門 委員会	管理部門 その他管理	合計
雑給	アルバイト料	12,000		10,000	462,000					30,000	514,000
	通勤手当	–									–
会議費	–	–			18,252						18,252
表彰費	表彰品	–	8,322								8,322
	副賞金	25,000	60,000							100,000	185,000
通信運搬費	郵便	–	1,124		8,608					1,418	11,150
	宅配便	–	56,408		1,500						57,908
消耗品費	事務用品	–			2,100						2,100
	什器備品	–			4,700						4,700
	その他	–									–
修繕維持費	保守・維持	–		99,000							99,000
印刷製本費	諸印刷	–	235,180		274,208						509,388
	コピー使用料	–									–
賃借料	会場費	–		129,800	178,492						308,292
	事務室	–									–
保険料	–	–			5,393						5,393
謝礼金	講演謝礼金	90,000	120,000	100,000	140,000						450,000
	原稿料	–									–
	交通費	–									–
	宿泊費	–									–
	その他	10,233	13,644	11,370	15,918						51,165
支払手数料	振込手数料	2,365	3,960	2,940	5,040					6,810	21,115
	その他	–		520	520					3,300	4,340
業務委託費	–	–	33,770	363,000							396,770
雑費	–	–	2,200		214,260						216,460
支出合計 ②		139,598	534,608	716,630	1,330,991	–	–	–	–	141,528	2,863,355
収支差額 ③ （①－②）		-18,597	-330,606	-192,630	96,230	–	–	–	–	-141,526	-587,129

≪ 懇親会収支 ≫

受取懇親会参加登録料	(収入)④										–
懇親会開催費	(支出)⑤										–
収支差額 ⑥ （④－⑤）		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–

運営金 ⑦	200,000	500,000	200,000	200,000					400,000	1,500,000
収支差額 ⑧ （③＋⑥＋⑦）	181,403	169,394	7,370	296,230	–	–	–	–	258,474	912,871

2021年度決算報告（３）

単位：円

事業名	交付金	事業収入	収入 (合計)	支出 (合計)
第30回金属の関与する生体関連反応シンポジウム (SRM2021)	200,000	121,001	321,001	139,598
第33回バイオメディカル分析科学シンポジウム (BMAS2021)	200,000	1,427,221	1,627,221	1,330,991
第18回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム (PPF2019/2021)	500,000	204,002	704,002	534,608
第42回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム	200,000	524,000	724,000	716,630
物理系薬学部会	400,000	2	400,002	141,528
合計	1,500,000	2,276,226	3,776,226	2,863,355

2022年度役員（世話人）

部会長　船津 高志（東大院薬）（会計担当）
副部会長　加藤 博章（京大院薬）（研究担当（委員長）、賞選考委員長）
庶務幹事　安井 裕之（京都薬大）（広報担当）
地区選出世話人（賞選考委員）
北海道・東北　　北浦 廣剛（北海道医療大薬）（研究担当）
関東　　山口 芳樹（東北医科薬科大）→　大澤匡範（慶應大薬・新、任期１年）（研究担当）
　　大戸 梅治（東大院薬・新）（研究担当）
　　加藤 大（昭和大薬・新）（教育担当）
北陸・東海　　山本 浩充（愛知学院大薬・新）（教育担当）
近畿　　岩尾 康範（和歌山県立医大薬・新）（研究担当）黒田 幸弘（武庫川女子大薬）（教育担当委員長）
中国・四国　　小池 透（広島大院医）（教育担当）
九州　　市川 和洋（長崎国際大薬・新）（教育担当）

分野調整枠世話人（放射系）
上原 知也（千葉大薬）（研究担当）

拡大世話人　（各シンポジウム実行委員長、シンポジウム担当）
四宮 一総（日本大薬）（BMAS）、長瀬 健一（慶應大薬）（PPF）
原島 秀吉（北大院薬）（生体膜）、人見　穣（同志社大理工）（SRM）

若手世話人（フィジカル・ファーマフォーラム担当）
小川 数馬（金沢大新学術）、岸川 直哉（長崎大院医歯薬）、東海林 敦（東京薬科大薬・新）、
辻野 博文（阪大院薬）、長瀬 健一（慶應大薬）、巴山 忠（福岡大薬）、菱木 麻美（静岡県立大薬・新）、
前川 正充（東北大病薬）、渡邊 裕之（京大院薬）

部会長・副部会長・部会世話人・若手世話人

１．世話人会は、部会長(議長)、副部会長、庶務幹事およびブロック推薦の世話人で構成し、年度の各シンポジウムの実行委員長は拡大世話人として必要に応じて参加する。

２．ブロック推薦の世話人は、北海道・東北（１）、関東（３）、北陸・東海（１）、近畿（２）、中国・四国（１）、九州（１）の各地区および分野調整枠（１）から括弧内の数だけ選出する。ブロック推薦の世話人の後任は、前任者が所属のブロックの中から推薦するが、推薦が無い場合は、部会長が推薦する。

３．世話人の任期は２年とする。ただし、ブロック推薦の世話人のうち、約半分を毎年新メンバーとする。また、各シンポジウムの実行委員長の任期は1年とする。

４．フィジカル・ファーマフォーラム担当の数名の若手世話人をおく。

５．部会長は、分析化学、物理化学、無機・放射化学（２巡で１回）の順で選出する。任期は２年とする。

６．副部会長は、各担当分野から原則選挙で選ばれた次次期部会長（次期副部会長）候補者を世話人会で承認する。任期は２年とする。

７．副部会長は、次期部会長となる。

2022年度活動予定

１．総会
２．奨励賞の授与、2023年度奨励賞の選考
３．メールマガジンの発行
４．学術集会の開催
５．委員会活動

研究委員会

・物理系薬学研究の活性化

教育委員会

・物理系薬学教育の充実
・薬学教育モデル・コアカリキュラムの改訂に向けて

ご要望は部会長まで

2022年度奨励賞

鈴木　博元　氏（千葉大学大学院薬学研究院）
「放射性薬剤の非特異的な正常組織への集積低減と
ラジオセラノスティクスへの展開」

山﨑　俊栄　氏（神戸薬科大学　薬学部）
「ラジカル化合物の反応性制御と生体計測プローブ・
治療化合物への展開」

奨励賞規程

・部会奨励賞を設け、毎年、若干名に授与する。応募資格は、下記の通りとする。

・ 受賞年度の4月1日 に満38歳未満で博士の学位を有するもの。物理系薬学部会員でありかつ3年以上継続して薬学会員である者。

・その業績の一部を、薬学会年会、薬学会支部大会あるいは物理系薬学部会シンポジウムで発表した者。

・審査は書類審査とし、部会世話人（ただし、部会長、拡大世話人および若手世話人を除く）が行い、部会長が承認する。ただし、部会世話人が候補者と共同研究を行うなど利益関係にある場合は、当該世話人は選考には加わらない。

・薬学会奨励賞受賞者および当該年度の薬学会奨励賞受賞候補者は授賞対象から除外する。

・支部奨励賞を含む薬学会の各賞受賞者で、その授賞対象の主要部分が同一の場合は授賞対象から除外する。

2022年度学術集会

部会主催

１．第8回物理系薬学部会シンポジウム
「若い力で推進する物理系薬学」
2022 年3月26日 日本薬学会第142年会オンライン開催
オーガナイザー　小田 彰史（名城大薬）、加藤 博章（京大院薬）

２．第31 回金属の関与する生体関連反応シンポジウム（SRM2022）
2022年6月18・19 日 同志社大学京田辺キャンパス
実行委員長　人見 穣（同志社大学大学院理工学研究科）

３．第34回バイオメディカル分析科学シンポジウム（BMAS2022）
2022年9 月2・3 日（変更の可能性あり）　日本大学薬学部
実行委員長　四宮 一総（日本大学薬学部）

４．第19 回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム（PPF2022）
2022年9月12・13 日 マホロバ・マインズ三浦（神奈川県三浦市）
実行委員長　長瀬 健一（慶應義塾大学薬学部）

５．第43回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム
2022 年10 月6・7 日 北海道大学キャンパス
実行委員長　原島 秀吉（北海道大学大学院薬学研究院）

部会協賛

１．第39回メディシナルケミストリーシンポジウム（医薬化学部会関連の学術集会）
2022年11月23日～25日　東京大学安田講堂、もしくは　オンライン開催
実行委員長：青木　一真（第一三共株式会社）

物理系薬学部会シンポジウム

・部会員が一堂に会し、研究・教育に関する情報を交換する場
（物理系薬学の教育・研究を展望するシンポジウムは解消）

・部会奨励賞の授賞式・受賞講演の場

・薬学会年会期間中に開催

・オーガナイザーは、年会の担当者および副部会長

2022年度予算

- 単位：円

事業名	交付金	事業収入	収入（合計）	支出（合計）
第31回金属の関与する生体関連反応シンポジウム (SRM2022)	200,000	656,000	856,000	856,000
第34回バイオメディカル分析科学シンポジウム (BMAS2022)	200,000	1,765,000	1,965,000	1,965,000
第19回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム (PPF2022)	500,000	680,000	1,180,000	1,180,000
第43回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム	200,000	1,010,000	1,210,000	1,210,000
物理系薬学部会	400,000	0	400,000	400,000
合計	1,500,000	4,111,000	5,611,000	5,611,000

令和7・8年度部会長の選出

部会長の選出方法

教授職を担っている分析化学系会員の中から選挙にて選出する。
但し、部会長経験者を除く。
→候補者リストから1名に投票し、決定する。

これまでの部会長

2009～2010年度　佐治英郎（無機・放射）
2011～2012年度　升島 努（分析）
2013～2014年度　松崎勝巳（物理化学）
2015～2016年度　萩中 淳（分析）
2017～2018年度　嶋田一夫（物理化学）
2019～2020年度　飯田靖彦（無機・放射）
2021～2022年度　船津高志（分析）
2023～2024年度　加藤博章（物理化学）
2025～2026年度　？？？？（分析）

その他

・日本薬学会第143年会（北海道）の案内

小川美香子（北大薬）